

# Joyだより №15



2021.12発行

特定非営利活動法人Joint Joy

## 近況のご報告

毎年春に行う「さくら式」も延期のまま、夏秋と過ぎ、冬になってしまいました。コロナ感染が落ち着きを見せているかと思うと、また新型の情報が入りなかなか不安な日々は終わりそうにありませんが、Joint Joyの皆は、お陰様で元気に日々を過ごしていました。

皆が楽しみにしている年数回のレクリエーションも行えないままでしたが、感染が少し落ち着いてきた8月後半、思い切ってささやかな方法で実施。3～5名のグループに分かれ、走井餅さんの「かき氷」を食べに行くことにしました。いつもは参加しない人も加わって大好評！1時間足らずのレクリエーションでしたが、久しぶりにしゃいだ皆さんの笑顔を見ることができました。

10月からは2013年の開所以来改修できなかった店舗の2階と、少しくたびれてきた店頭を模様替えしました。事業をしながらの改修工事、時間はかかりましたが11月末にようやく完成。見た目にはあまり変わりませんが、きれいになり皆の仕事も進めやすくなったかな...と思いたいところです。9年分の片付けをしながら、振り返ったり新しいアイデアが浮かんだり、節目の掃除は大切です。部品不足で予定より遅れましたが、厨房冷蔵庫の入れ替えも終え、弁当造りもすこしはかどりそうです。

2021年は、メンバーさん26名、職員・ボラさん13名で、やはり畑で野菜を作り、お弁当とおむすびと、お菓子を作り、組みひもを組み、地域のお客様と交わり、商品をお買い上げいただきながら、また企業様にお世話になっているメンバーの頑張りを応援しつつ昨年と変わらず過ごすことができました。それぞれの成長もまた一歩進んでいます。人が30人も集まるとみんなが元気というわけにはいかず、体調不良や家族の病気、心配事や不安もあり毎日誰かが元気のない顔をしています。そのような時も、JJにまず来て、お仕事を進めながら会話をし、帰る頃にはなんとか晴れやかな顔に、そして少しは笑顔になってくれているのは、やはりその方の頑

## Joint Joyの未来



2、3年前から少しずつ関係者の中で話し合いを重ね、Joint Joyの将来について考えてきました。初期に立てた10年計画もおおよそ完了に向かい、10期目の2022年度はいよいよ次の10年計画を立て、準備に入る年となります。

メンバーさんやそのご家族、職員や法人会員の皆様、また行政や地域の方々の要望と、そしてJoint Joyがこの9年間温めてきた関係を大切にしながら、楽しみな10年後を描けたらとワクワクしています。

色々のご意見を頂戴することも増えるかと思いますが、ご協力よろしく願いいたします。

私の母は呉服屋さんから仕立て仕事をもらって家で着物を縫っていた時期があり、私の成人式の振袖も縫ってくれました。反物や仕上がった着物を見ながら、私も年を重ねたら普段も着物で過ごすような優雅な生活がしたいものだと思っていました。

ですが、着付けも習わぬまま母も亡くなり自分自身も還暦を過ぎたというのに、夢見た和服生活とはほど遠くGパンで時間と戦いながらお弁当配達。人生は思い通りに行かないものですね！

でも、休みをとってどこかに出かけなくても配達途中の街路樹や庭先の花々に季節の移り変わりを楽しませてもらい、お客様の「ありがとう」に喜びを感じられる...実はとても幸せな仕事をさせて



お弁当作りのフォローに入っています。

いつも笑顔でお客様に、そしてメンバーに食べていただけるよう、「出来るだけおいしいものを」と心がけています。食事は健康のみなもと！！これからもよろしくごひいきに(\*^^)v、そして健康でという気持ちを込めています。



## =編集後記

=

「今回はみんなの言葉を載せたいんだけど」と声を掛けると、感動のメッセージが並び、キーボードを打ちながら、胸が熱くなりました。

この9年、経営初心者の私は無我夢中、未熟さから失敗の連続...「共に成長」はまさに自分自身に向けられ、メンバーや職員にかけた言葉の意味を自分に問い周りの人に育ててもらおう日々。還暦一步前でも、まだまだ未熟者。心あついスタッフと働くことが好きなメンバーに支えられもうひと頑張り！

保護者の方が書かれていた「個性豊かな一人一人の自立支援」最年長スタッフの「仲良く過ごす。良い人生。」。やはり「福祉」ではない「人の幸せ」を追い求め、模索し、このチームを大切に共に頑張っていきたいと思えました(\*^^)v。

山本



有護師・助産師として活動しており、Joint Joyには開設以来月2回「心と体」の健康チェックをしに来ています。メンバーさんは、作業や日常生活のことなど、自分の思いを伝えてくれています。「受容・共感」し、それぞれの個性を尊重していくことが大切だと、学ばせてもらっています。

特に女性は「心と体」の変化が激しく、心身の変化に戸惑いも多いと思うので、時間の許す限り、個別に目を見ながらお話をしたいと思い、その時間をつくるようにしています。

メンバーさんが自分らしく作業や日常生活を楽しく過ごせるよう、スタッフさんと一緒に支援していきたいと思っています。そして、口やかましく、コロナ感染には注意を呼び掛けています(#



〒614-8376

京都府八幡市男山竹園 2 - 1 A03-110

☎075-981-2111

fax075-981-2277

特定非営利活動法人 Joint Joy

e-mail [joint-0523@forest.ocn.ne.jp](mailto:joint-0523@forest.ocn.ne.jp)

HP <http://www.jointjoy.jp>

指定サービス事業所

就労継続B 就労定着

No 2612901369

指定計画相談

No 2632901522

今回は保護者さんやスタッフからの言葉を集めました！



3人兄弟の末娘が支援学校を卒業して、約7年お世話になっています。就職を目指し少しでも自立できるように日々できることを積み重ねる思いで過ごして26歳になりました。

娘は私の敷いたレールの上を文句ひとつ言わずにただただ頑張ってくれました。そして、長年のストレスと中に溜めていた気持ちを外に出して殻を破る感じで、体調を崩してしまいました。就職という社会参加、私の期待に、十分過ぎるくらい背伸びして頑張っている事に心と体がついていけなくなったようです。親の傲りで子供の気持ちを置き去りにしていたことにやっと気付くことが出来ました。本当に申し訳ない気持ちでいっぱいです。

私一人の力で障がいのある娘をどうすることもできないと、解っていても手を出してしまう。これが、娘の自立の妨げになっていたと反省しています。思い返せば療育園時代にも指導者さんにさんざん注意された事が、悔やまれます。子供より私自身が成長していませんでした。それでもジョイントジョイさんのB型就労支援での活動は娘にとってとても居心地が良く楽しい場所だったようです。出来ることが少ない中、沢山ご指導頂き、話を聞いて頂き、お友達もできて。怒って、笑って、泣いて。病気になる事なく休まず通う事が自信となり、就職の道にやっと手が届きもう少して2年でした。今、娘は仕事を辞めて自分を取り戻す為に何もしない、自分の心のまま過ごしてみる生活をスタートしています。

これからは自分の意志で動き、言葉に出して伝えられる環境を整え、一人の大人として尊重し援助しながら、地域で生きる力と経験を築いて行けるように見守りたいと思っています。ジョイントジョイの皆様には、目指す指針に夢と希望の思いを募らせて、今後も多くの個性豊かなひとりの自立



## 日々Joint Joyを支えてくれる職員が

2013年から務めています。

そのころ長女は1歳過ぎたころ、現在その子9歳になり、この8年間はあっという間でした。

最初のころはメンバーさんよりスタッフが多い?!事がふつうだったJJが、今や20名近くのメンバーさんが毎日仕事をするなんて、すごいことですな!!

娘とお風呂の時に「今日は学校でどうだった?」とか私の仕事での出来事を報告しあっているのですが、「もう少しこんな風に言ってみたら?」とか、「メンバーさんはもっとこうしたかったんじゃない?」と娘がなぜかメンバーさんの目線で私がハッとさせられる始末。

これからもメンバーさん一人一人の目線に立って、各々に合った役割を見つけ、皆がいきいきと

利用者さんとジョイントジョイで協働させて頂き足掛け5年となりました。戸惑いながら一年二年と一緒に頑張ってきたと思っています。

最近は、テレビ放送で以前とは違い福祉関係の番組を見かけると、何となく見入ってしまうようになりました。これも自分自身、少しは成長したかな?と。今後も利用

厨房で弁当を作って10か月目になります。今まで飲食店で25年働いていました。なかなか大量に作ることに慣れず、先輩スタッフに手伝ってもらいながら、毎日一生懸命頑張っています。これからもお客様に喜んでもらえる弁当を作っていきます。

川本



パン屋からJJに転職し3年目になりました。

初めての福祉の職場で最初は「食べ物を扱う現場で働く」という意識の方が強かったと思います。

利用者さんと一緒に働く中で、どう伝えることが良いのか？こう伝えたら自分でできるかな？と、やってもらう、挑戦してもらう事で1つずつできることが増えて...「利用者さんと一緒に食べ物を扱う現場で働く」利用者さんの成長や頑張りを見て、共に自身も福祉の現場で



当初の給食づくりから、組みひものお手伝いに代わり6年...。初期は手取り足取り、組み進むより戻りの方が多かったり、糸のもつれをほどくのに四苦八苦。今はメンバーの腕も上がり、私のサポートも少なくなりました。すごいです！！この場に居ることで、私の方が皆さんに癒され楽しくさせて頂いています。白髪頭になりましたが、こ

私がJoint Joyに入ってから早いもので1年半が過ぎました。

元々私が農業をしている農地の向かい側の畑を、たまたまJoint Joyが借りていたという不思議な縁から始まったのですが、今まで「人と密接にかかわる」職種についてたことのない私にとって、特に利用者さんとのかわりは新鮮で、いまだに驚きの連続です。

それぞれ差はありますが、利用者さんは様々な面で日々成長されています。おいて行かれないよう、私もぜひ共に人間力を伸ばしていきたい

JJで働き始めて12月で10か月が経ちました。仕事内容や配達先を覚えるなど自分のことでいっぱい...。分からないことだらけでミスしてへこむ...。やったことのないことばかりで意味不明...。という毎日が続いていましたが、最近は周りを見ることやいつも回っているお客様と会話を楽しむこと、メンバーさんとたわいもない話をして笑えるなど、ほんの少しずつ気持ちに余裕が持てるようになり楽しくなってきました。まだまだ十分な支援はできないかもしれませんが、今は私が出来る支援をしながら、共に働きたいと思います。よろしくお願ひいたします！

波多野

◎ 自己紹介 ◎

★子供のころから夢だった保育士になり16年間保育園に努め、沢山の子どもたちと関わり接してきました。何度も同じことを繰り返し伝えることや教えたり指導することは苦手ではありません。

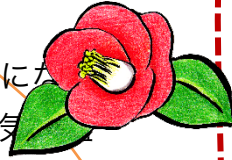
★娘（2人）の育児に奮闘しています。「夜ご

Joint Joyにお手伝いできますこと、大変喜んでます。いつも感謝です。年を重ね80歳、いつまでお手伝いできるか？

皆様と仲良く過ごしたいです。良い人生が出来ることを願いつつ頑張っています。 高谷

皆さんと一緒に組みひもをがんばって、3年目にた  
ます。初めてお会いした時も皆さんは明るく元気  
みひもに取り組んでおられました。それは今でも変  
わらずです。そして何より「もっと上手になりた  
い！」という気持ちをもせてくださることに喜びを感  
じています。これからもどういう物が求められるの  
か、一緒に考えながら頑張っていければと思っていま  
す。

中村



この度、ジョイントジョイでお仕事  
をさせて頂くことになり2か月となり  
ます。

以前も調理補助をしていましたが、  
今回のように利用者の方たちと一緒に  
作業することは初めてで、分からない  
ことも多く、これから一つ一つ皆さん  
と共に成長していきたいと思っていま  
す。これから頑張っていきますので、